

**製品名: CST9L ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab09470**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:20000

分子量

**抗原情報**

遺伝子名	CST9L
別名	CST9L; Cystatin-9-like
遺伝子 ID	128821.0
SwissProt ID	Q9H4G1
免疫原	抗血清はヒト CST9L 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 81-130

**背景**

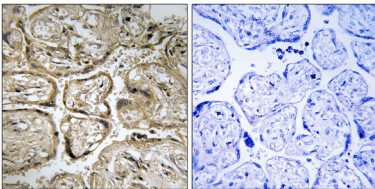
シスタチンスーパーファミリーは、複数のシスタチン様配列を含むタンパク質を包含する。メンバーの中には活性システインプロテアーゼ阻害因子を持つものもあれば、阻害活性を失っているか、そもそも阻害活性を獲得していないものもある。スーパーファミ

リーには、1型シスタチン（ステフィン）、2型シスタチン、キニノーゲンの3つの阻害ファミリーが含まれる。2型シスタチンタンパク質は、様々なヒトの体液や分泌物に存在するシステインプロテアーゼ阻害因子の一種である。20番染色体上のシスタチン遺伝子座には、2型シスタチン遺伝子と擬似遺伝子の大部分が含まれる。この遺伝子はシスタチン遺伝子座に位置し、マウスシスタチン9に類似したタンパク質をコードしている。精巣特異的な発現に基づくと、精巣初期発達における組織再編成に関与している可能性が高い。[RefSeq 提供、2008年7月],類似性:シスタチンファミリーに属します。,

## 研究分野

-

## 画像データ



CST9L 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト胎盤の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。